

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(仮称) の推進について(中間まとめ)の概要(案)



災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(仮称)

●東日本大震災を踏まえた本計画(平成26年度から5か年計画)のポイント

- ・災害の根源の自然現象である**地震や火山噴火の現象を解明し**、**地震発生と火山噴火を予測**するほか、**地震動、津波、降灰、溶岩噴出などの災害の直接的な原因(災害誘因)の予測**により、**災害の発生・推移を予測し**、**防災・減災に貢献する計画**。
- ・低頻度・大規模な地震・火山現象、近代観測以前の古い地震・火山噴火災害や、災害発生の仕組みを研究するため、**地震学・火山学を中核として**、**理学、工学、人文・社会科学分野と連携し**、**総合的かつ学際的研究**として推進。

地震火山現象の解明のための研究

地震や火山噴火を科学的に理解するための基礎的な観測研究を推進。特に、低頻度で大規模な現象の理解のため、史料、考古、地質データも活用。

- ・地震・火山現象に関する史料、考古データ、地質データの収集と整理
- ・低頻度大規模地震・火山現象の解明
- ・地震・火山噴火の発生場の解明
- ・地震現象のモデル化
- ・火山現象のモデル化

地震発生・火山噴火の予測のための研究

地震や火山噴火現象の科学的理解を踏まえ、地震発生や火山噴火、地震活動や火山活動の予測の研究を推進する。

- ・地震発生長期評価手法の高度化
- ・モニタリングによる地震活動予測
- ・先行現象に基づく地震活動予測
- ・事象系統樹の高度化による火山噴火予測

地震・火山噴火の災害誘因予測のための研究

防災・減災に貢献することを目指し、地震や火山噴火の発生から災害に至るまでの過程を歴史資料、地質調査・観測記録から理解し、地震動、津波、降灰などの災害誘因の予測の研究を推進。

- ・地震・火山噴火の災害事例の研究
- ・地震・火山噴火の災害発生機構の解明
- ・地震・火山噴火の災害誘因の事前評価手法の高度化
- ・地震・火山噴火の災害誘因の即時予測手法の高度化
- ・地震・火山噴火の災害軽減のための情報の高度化

研究を推進するための体制の整備

推進体制の整備

研究基盤の開発・整備

人材の育成

関連研究分野との連携の強化

社会との共通理解の醸成と災害教育

国際共同研究・国際協力